

測位航法学会全国大会研究発表会「セミ・ダイナミック リダクション」発表速報

2015年4月24日に開催されました一般社団法人測位航法学会主催「平成27年度測位航法学会 全国大会 研究発表会」にて、弊社技術顧問 中根勝見が「センチメートル級測位精度を実現するセミ・ダイナミック リダクション」と題した発表を行いました。

「セミ・ダイナミック リダクション」とは弊社が提唱する用語であり、国土交通省告示「作業規程の準則」に規定されたセミ・ダイナミック補正では考慮されていない今期分の定常的な地殻変動量に対し適切な化成（リダクション）を行うことを意味し、センチメートル級測位精度の実現には必須の処理となります。

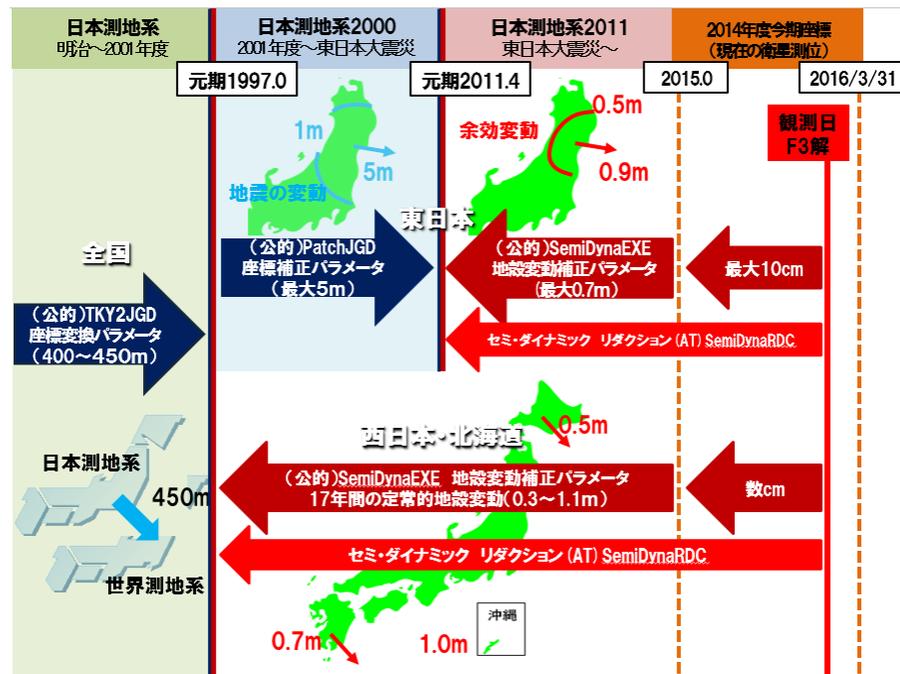
弊社は今後も、地図及び測位の高精度化の実現に向けて必要な提言を行ってまいります。

セミ・ダイナミック補正: 我が国の複雑な地殻変動による歪みの影響を補正し、利用者に安定した位置情報の提供することを目的に2009年から国土交通省 国土地理院が導入した位置情報の補正手法

セミ・ダイナミック リダクション: 観測する実時間での地殻変動を考慮した、より高精度な位置情報を化成するために弊社が独自開発した位置換算手法



【研究発表会での講演の様子】



【座標変換/補正/リダクション関係図】

【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。掲載内容により被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。